

書で遊ぶ！



書家 吉川寿一が、屋久島の小さな子どもたちと書で遊ぶ！感じた世界を書に表わして 笑う！味わう！想う！

日時

2019年11月1日（金）

午後 2時 - 4時半

あゆみの森こども園

鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間332-1

問合せ：0997-47-2226

（永留・熱田・森田未）



あゆみの森こども園は、屋久島南部に位置します。屋久島の自然環境を生かし、野外保育を柱に、主体的に生きる子どもたちの育成に取り組んでいます。

今回は、島の小さな子どもたちが屋久島の自然の中で感じている世界を書で表します！

書家 吉川寿一先生の書が、字を知らない小さな子どもたちにどう響くか…。墨の匂い、和紙の手触り、筆を運ぶリズム、体の動きや息…。

書の新しい体験です！

書家 吉川寿一

1943年生まれ。福井県出身。上田桑鳩・宇野雪村・稲村雲洞・川崎一各氏に師事。「奎星賞」「毎日書道展グランプリ」「福井市民文化賞」「毎日書道顕彰」等受賞。毎日書道展審査会会員。自由な発想と優れた企画力でスケールの大きな表現世界を開拓。その活動は国内にとどまらず、UAEのドバイの赤沙砂漠にてヘリコプターでのSYOINGや、パリのエッフェル塔下での大書、中国・天安門前で45m×15mの大揮電を観衆3000人余の前で披露するなど、SYO ARTISTとして精力的に活動し続けている。

NHK大河ドラマ「武蔵」や講談社「バガボンド」「ジパング」等、数多の題字も手掛けている。

大胆かつ繊細であり、強いエネルギーとメッセージ性を持った作品は、世界中の多くの人を魅了し続けています。



協賛

大成建設

「大成成就祈願筆」を提供して頂きます

Cho&Company

「鐵齋墨&小硯」を提供して頂きます

協力 岩野平三郎製紙所